# 令和 6 年度　年間授業計画　教科 国語　科目 現代文演習

教　科：国語　　科　目：現代文演習　　単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年

| | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 教科担当者： | DEF選択者 | 梅原文子 | | | | | | | | | | | | |
| 使用教科書： | プリント、プログレス現代文総演習（いいずな書店）、共通テスト分野別対策ベーシックマスター（Z会編集部）、共通テスト国語対策問題集（桐原書店）、読解を深める現代文単語（桐原書店）、 | | | | | | | | | | | | | |

教科　国語　の目標：

| | |
|---|---|
| 【知識及び技能】 | 生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使っている。 |
| 【思考力、判断力、表現力等】 | 「話すこと・聞くこと」，「書くこと」，「読むこと」の各領域において，生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。 |
| 【学びに向かう力、人間性等】 | 言葉を通じて積極的に他者と関わったり，思いや考えを深めたりしながら，言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに，言語感覚を磨き，言葉を効果的に使おうとしている。 |

科目　現代文演習　の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| 大学入試や実社会において必要な現代文の知識や技能を身に付けるようにする。 | 論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 | 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 領域 話・聞 | 領域 書 | 領域 読 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1学期 | 単元 1 学ぶということ「学問の発見」 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | ○ | | ○ | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 【知識及び技能】 | ・指導事項 | | | | 【知識及び技能】 | | | | |
| | 現代文単語や慣用表現等を理解し、使いこなすことができる。 | 筆者の考えを根拠とともに読み取る。 | | | | 的確に言葉・文章の意味を読み取れているか。 | | | | |
| | 【思考力、判断力、表現力】 | ・教材 | | | | 【思考力・判断力・表現力】 | | | | |
| | 文章構成を理解し、筆者の考えを読み取り、自分の考えを的確に表現することができる。 | プリント | | | | 筆者の考えを読み取り、要約をしたり関係図をまとめたりすることができるか。 | | | | |
| | 【学びに向かう力、人間性等】 | ・一人１台端末の活用（場面） | | | | 【学びに向かう力、人間性等】 | | | | |
| | 自己の考えを的確に表現することを自ら進んで継続的に行ったり、他者の考えを受け入れたりすることができる。 | 筆者・作品・テーマ等を調べる。 | | | | 主体的に、継続して知識・技能を獲得しようとしているか。 | | | | |
| | 単元 2 具体と抽象「手の変幻」 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | ○ | | ○ | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 【知識及び技能】 | ・指導事項 | | | | 【知識及び技能】 | | | | |
| | 現代文単語や慣用表現等を理解し、使いこなすことができる。 | 抽象的な表現を的確に理解する。 | | | | 的確に言葉・文章の意味を読み取れているか。 | | | | |
| | 【思考力、判断力、表現力】 | ・教材 | | | | 【思考力・判断力・表現力】 | | | | |
| | 文章構成を理解し、筆者の考えを読み取り、自分の考えを的確に表現することができる。 | プリント | | | | 筆者の考えを読み取り、要約をしたり関係図をまとめたりすることができるか。 | | | | |
| | 【学びに向かう力、人間性等】 | ・一人１台端末の活用（場面） | | | | 【学びに向かう力、人間性等】 | | | | |
| | 自己の考えを的確に表現することを自ら進んで継続的に行ったり、他者の考えを受け入れたりすることができる。 | 筆者・作品・テーマ等を調べる。 | | | | 主体的に、継続して知識・技能を獲得しようとしているか。 | | | | |
| | 定期考査（第１学期中間考査）/返却と解説 | | | | | | | | | |
| | 単元 3 近代と現代の視点「未来世代への責任」 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | ○ | ○ | ○ | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 【知識及び技能】 | ・指導事項 | | | | 【知識及び技能】 | | | | |
| | 現代文単語や慣用表現等を理解し、使いこなすことができる。 | 未来への責任について意見をまとめる。 | | | | 的確に言葉・文章の意味を読み取れているか。 | | | | |
| | 【思考力、判断力、表現力】 | ・教材 | | | | 【思考力・判断力・表現力】 | | | | |
| | 文章構成を理解し、筆者の考えを読み取り、自分の考えを的確に表現することができる。 | プリント | | | | 筆者の考えを読み取り、要約をしたり関係図をまとめたりすることができるか。 | | | | |
| | 【学びに向かう力、人間性等】 | ・一人１台端末の活用（場面） | | | | 【学びに向かう力、人間性等】 | | | | |
| | 自己の考えを的確に表現することを自ら進んで継続的に行ったり、他者の考えを受け入れたりすることができる。 | 筆者・作品・テーマ等を調べる。 | | | | 主体的に、継続して知識・技能を獲得しようとしているか。 | | | | |
| | 単元 4 情報と社会「消費されるスポーツ」 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | ○ | ○ | ○ | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 【知識及び技能】 | ・指導事項 | | | | 【知識及び技能】 | | | | |
| | 現代文単語や慣用表現等を理解し、使いこなすことができる。 | メデイアとの関わり方をまとめる。 | | | | 的確に言葉・文章の意味を読み取れているか。 | | | | |
| | 【思考力、判断力、表現力】 | ・教材 | | | | 【思考力・判断力・表現力】 | | | | |
| | 文章構成を理解し、筆者の考えを読み取り、自分の考えを的確に表現することができる。 | プリント | | | | 筆者の考えを読み取り、要約をしたり関係図をまとめたりすることができるか。 | | | | |
| | 【学びに向かう力、人間性等】 | ・一人１台端末の活用（場面） | | | | 【学びに向かう力、人間性等】 | | | | |
| | 自己の考えを的確に表現することを自ら進んで継続的に行ったり、他者の考えを受け入れたりすることができる。 | 筆者・作品・テーマ等を調べる。 | | | | 主体的に、継続して知識・技能を獲得しようとしているか。 | | | | |
| | 定期考査（第１学期期末考査）/返却と解説 | | | | | | | | | |

# 令和 6 年度　年間授業計画　教科 国語　科目 現代文演習

教　科：国語　科　目：現代文演習　単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年

| | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 教科担当者： | DEF選択者 | 梅原文子 | | | | | | | | | | | | |
| 使用教科書： | プリント、プログレス現代文総演習（いいずな書店）、共通テスト分野別対策ベーシックマスター（Z会編集部）、共通テスト国語対策問題集（桐原書店）、読解を深める現代文単語（桐原書店）、 | | | | | | | | | | | | | |

教科　国語　の目標：

| | |
|---|---|
| 【知識及び技能】 | 生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使っている。 |
| 【思考力、判断力、表現力等】 | 「話すこと・聞くこと」，「書くこと」，「読むこと」の各領域において，生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。 |
| 【学びに向かう力、人間性等】 | 言葉を通じて積極的に他者と関わったり，思いや考えを深めたりしながら，言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに，言語感覚を磨き，言葉を効果的に使おうとしている。 |

科目　現代文演習　の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| 大学入試や実社会において必要な現代文の知識や技能を身に付けるようにする。 | 論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 | 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 領域 話・聞 | 領域 書 | 領域 読 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 単元 5　共通テスト問題演習 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | | | | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | | | | |
| | 【知識及び技能】 | ・指導事項 | | | | 【知識及び技能】 | | | | |
| | 現代文単語や慣用表現等を理解し、使いこなすことができる。 | 正解を導き出す。 | | | | 的確に言葉・文章の意味を読み取れているか。 | | | | |
| | 【思考力、判断力、表現力】 | ・教材 | | | ○ | 【思考力・判断力・表現力】 | ○ | ○ | ○ | 7 |
| | 文章構成を理解し、筆者の考えを読み取ることができる。出題者の出題意図を読み取ることができる。 | 問題集 | | | | 正解できているか。間違えた理由を理解できているか。 | | | | |
| | 【学びに向かう力、人間性等】 | ・一人１台端末の活用（場面） | | | | 【学びに向かう力、人間性等】 | | | | |
| | 自ら学び、進んで語彙力や一般的な知識を豊かにしようとしている。問題演習に取り組むことができる。 | 筆者・作品・テーマ等を調べる。 | | | | 主体的に、継続して知識・技能を獲得しようとしているか。積極的に問題演習に取り組んでいるか。 | | | | |
| | 単元 6　私大過去問題演習 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | | | | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | | | | |
| | 【知識及び技能】 | ・指導事項 | | | | 【知識及び技能】 | | | | |
| | 現代文単語や慣用表現等を理解し、使いこなすことができる。 | 正解を導き出す。 | | | | 的確に言葉・文章の意味を読み取れているか。 | | | | |
| | 【思考力、判断力、表現力】 | ・教材 | | ○ | ○ | 【思考力・判断力・表現力】 | ○ | ○ | ○ | 7 |
| | 文章構成を理解し、筆者の考えを読み取ることができる。出題者の出題意図を読み取ることができる。 | プリント | | | | 正解できているか。間違えた理由を理解できているか。 | | | | |
| | 【学びに向かう力、人間性等】 | ・一人１台端末の活用（場面） | | | | 【学びに向かう力、人間性等】 | | | | |
| | 自ら学び、進んで語彙力や一般的な知識を豊かにしようとしている。問題演習に取り組むことができる。 | 筆者・作品・テーマ等を調べる。 | | | | 主体的に、継続して知識・技能を獲得しようとしているか。積極的に問題演習に取り組んでいるか。 | | | | |
| | 定期考査（第２学期中間考査）/返却と解説 | | | | | | | | | |
| | 単元 7　共通テスト問題演習 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | | | | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | | | | |
| | 【知識及び技能】 | ・指導事項 | | | | 【知識及び技能】 | | | | |
| | 現代文単語や慣用表現等を理解し、使いこなすことができる。 | 正解を導き出す。 | | | | 的確に言葉・文章の意味を読み取れているか。 | | | | |
| | 【思考力、判断力、表現力】 | ・教材 | | | ○ | 【思考力・判断力・表現力】 | ○ | ○ | ○ | 7 |
| | 文章構成を理解し、筆者の考えを読み取ることができる。出題者の出題意図を読み取ることができる。 | 問題集 | | | | 正解できているか。間違えた理由を理解できているか。 | | | | |
| | 【学びに向かう力、人間性等】 | ・一人１台端末の活用（場面） | | | | 【学びに向かう力、人間性等】 | | | | |
| | 自ら学び、進んで語彙力や一般的な知識を豊かにしようとしている。問題演習に取り組むことができる。 | 筆者・作品・テーマ等を調べる。 | | | | 主体的に、継続して知識・技能を獲得しようとしているか。積極的に問題演習に取り組んでいるか。 | | | | |
| | 単元 8　共通テスト問題演習 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | | | | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | | | | |
| | 【知識及び技能】 | ・指導事項 | | | | 【知識及び技能】 | | | | |
| | 現代文単語や慣用表現等を理解し、使いこなすことができる。 | 正解を導き出す。 | | | | 的確に言葉・文章の意味を読み取れているか。 | | | | |
| | 【思考力、判断力、表現力】 | ・教材 | | | | 【思考力・判断力・表現力】 | ○ | ○ | ○ | 7 |
| | 文章構成を理解し、筆者の考えを読み取ることができる。出題者の出題意図を読み取ることができる。 | 問題集 | | | | 正解できているか。間違えた理由を理解できているか。 | | | | |
| | 【学びに向かう力、人間性等】 | ・一人１台端末の活用（場面） | | | | 【学びに向かう力、人間性等】 | | | | |
| | 自ら学び、進んで語彙力や一般的な知識を豊かにしようとしている。問題演習に取り組むことができる。 | 筆者・作品・テーマ等を調べる。 | | | | 主体的に、継続して知識・技能を獲得しようとしているか。積極的に問題演習に取り組んでいるか。 | | | | |
| | 定期考査（第２学期期末考査）/返却と解説 | | | | | | | | | |

# 令和 6 年度　年間授業計画　教科 国語　科目 現代文演習

教　科：国語　科　目：現代文演習　単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年

| | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 教科担当者： | DEF選択者 | 梅原文子 | | | | | | | | | | | | |
| 使用教科書： | プリント、プログレス現代文総演習（いいずな書店）、共通テスト分野別対策ベーシックマスター（Z会編集部）、共通テスト国語対策問題集（桐原書店）、読解を深める現代文単語（桐原書店）、 | | | | | | | | | | | | | |

教科　国語　の目標：

| | |
|---|---|
| 【知識及び技能】 | 生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使っている。 |
| 【思考力、判断力、表現力等】 | 「話すこと・聞くこと」，「書くこと」，「読むこと」の各領域において，生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。 |
| 【学びに向かう力、人間性等】 | 言葉を通じて積極的に他者と関わったり，思いや考えを深めたりしながら，言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに，言語感覚を磨き，言葉を効果的に使おうとしている。 |

科目　現代文演習　の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| 大学入試や実社会において必要な現代文の知識や技能を身に付けるようにする。 | 論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 | 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 領域 話・聞 | 領域 書 | 領域 読 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3学期 | 単　元 9　私大過去問題演習 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | | ○ | ○ | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | ○ | ○ | ○ | 9 |
| | 【知識及び技能】 | ・指導事項 | | | | 【知識及び技能】 | | | | |
| | 現代文単語や慣用表現等を理解し、使いこなすことができる。 | 正解を導き出す。 | | | | 的確に言葉・文章の意味を読み取れているか。 | | | | |
| | 【思考力、判断力、表現力】 | ・教材 | | | | 【思考力・判断力・表現力】 | | | | |
| | 文章構成を理解し、筆者の考えを読み取ることができる。出題者の出題意図を読み取ることができる。 | プリント | | | | 正解できているか。間違えた理由を理解できているか。 | | | | |
| | 【学びに向かう力、人間性等】 | ・一人１台端末の活用（場面） | | | | 【学びに向かう力、人間性等】 | | | | |
| | 自ら学び、進んで語彙力や一般的な知識を豊かにしようとしている。問題演習に取り組むことができる。 | 筆者・作品・テーマ等を調べる。 | | | | 主体的に、継続して知識・技能を獲得しようとしているか。積極的に問題演習に取り組んでいるか。 | | | | |
| | 単　元 10　私大過去問題演習 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | | | | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | ○ | ○ | ○ | 9 |
| | 【知識及び技能】 | ・指導事項 | | | | 【知識及び技能】 | | | | |
| | 現代文単語や慣用表現等を理解し、使いこなすことができる。 | 正解を導き出す。 | | | | 的確に言葉・文章の意味を読み取れているか。 | | | | |
| | 【思考力、判断力、表現力】 | ・教材 | | | | 【思考力・判断力・表現力】 | | | | |
| | 文章構成を理解し、筆者の考えを読み取ることができる。出題者の出題意図を読み取ることができる。 | プリント | | | | 正解できているか。間違えた理由を理解できているか。 | | | | |
| | 【学びに向かう力、人間性等】 | ・一人１台端末の活用（場面） | | | | 【学びに向かう力、人間性等】 | | | | |
| | 自ら学び、進んで語彙力や一般的な知識を豊かにしようとしている。問題演習に取り組むことができる。 | 筆者・作品・テーマ等を調べる。 | | | | 主体的に、継続して知識・技能を獲得しようとしているか。積極的に問題演習に取り組んでいるか。 | | | | |
| | 単　元 11 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | | | | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | | | | |
| | 【知識及び技能】 | ・指導事項 | | | | 【知識及び技能】 | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | 【思考力、判断力、表現力】 | ・教材 | | | | 【思考力・判断力・表現力】 | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | 【学びに向かう力、人間性等】 | ・一人１台端末の活用（場面） | | | | 【学びに向かう力、人間性等】 | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | 単　元 12 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | | | | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | | | | |
| | 【知識及び技能】 | ・指導事項 | | | | 【知識及び技能】 | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | 【思考力、判断力、表現力】 | ・教材 | | | | 【思考力・判断力・表現力】 | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | 【学びに向かう力、人間性等】 | ・一人１台端末の活用（場面） | | | | 【学びに向かう力、人間性等】 | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | 定期考査（学年末考査）/返却と解説 | | | | | | | | | |